

議 事 要 旨

| 開催概要 | |
|--|---|
| 名 称 | 第 14 回 信濃川やすらぎ堤利用調整協議会 |
| 日 時 | 令和元年 11 月 12 日（水） 午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分 |
| 場 所 | 新潟市役所 本館 6 階 第 5 委員会室 |
| 出 席 | 中村 美香（特定非営利活動法人まちづくり学校 理事）※会長 岩佐 明彦（法政大学デザイン工学部 教授） 増山 達也（新潟日報社 経営企画会議事務局長） 高松 智子（ユニバーサルカラープランナー協会 会長） 高橋 邦夫（特定非営利活動法人地域インフラ研究会 理事長） なぐも 友美（きずなクリエイション にいがた観光カリスマ） 小沢 謙一（新潟商工会議所 事業部長） 宮本悠紀子（新潟市中央区自治協議会 委員） 足立 文玄（信濃川下流河川事務所 所長） 渡辺 東一（新潟市中央区 区長） |
| 議事内容 | |
| 1. ミズベリング信濃川やすらぎ堤 2019 について | ○資料 1 について（株）スノーピークより、資料 2 及び 3 について事務局より説明 ○委員からは、「回遊性」や「やすらぎ堤スタイル」についてはミズベリングの取り組みのみで完結できるものではなく、大きな動きや上位計画等の中で、引き続き、ミズベリングが貢献できる役割を果たすという意識をもって取り組んでいくことが大切である、などの意見がありました。 |
| 2. ミズベリング信濃川やすらぎ堤定着期間事業評価について | ○資料 4 について、事務局より説明 ○委員からは、ミズベリングの取り組みについて、来年度以降も継続して実施すべきとの一致した意見が得られました。 |
| 3. 次年度プロポーザルについて（非公開） | ○資料 5・6 について事務局より説明 |
| 4. 今後のスケジュールについて（非公開） | ○資料 7 について事務局より説明 |
| 会議資料 | |
| ・ 次第 ・ 委員名簿 ・ 資料 1（今年度の実績報告） ・ 資料 2（今年度の事業評価） ・ 資料 3（今年度の利用者アンケート） ・ 資料 4（定着期間総括評価） ・ 資料 5（プロポーザルにおける評価方法）※非公開 ・ 資料 6（プロポーザルの選定委員）※非公開 ・ 資料 7（今後のスケジュール）※非公開 | |